

## 研究に関するお知らせ

(研究の名称：難治性副腎疾患の診療の質向上と病態解明に関する研究)

掲示を開始した日 2017 年 5 月 2 日

国立研究開発法人 国立国際医療研究センター病院 糖尿病内分泌代謝科および泌尿器科では、以下にご説明する研究を行うことを計画しています。

この研究への参加を希望されない場合には研究不参加とさせていただきますので、下のお問い合わせ先にお申し出ください。お申し出になられても、診療を受ける上で不利益を被ることは一切ございませんのでご安心ください。なお、この研究の結果は2017年以降に医学論文や医学学会で公表される予定ですが、公表後には不参加のお申し出をお受けできないことをご了承ください。また、あなたのご希望により、この研究に参加してくださった方々の個人情報保護や、この研究の独創性の確保に支障がない範囲で、この研究の計画書や研究の方法に関する資料をご覧いただくことや、文書でお渡しすることができます。ご希望される方はどうぞ記載のお問い合わせ先にお申し出下さい。

### ■研究の対象となる方

副腎腫瘍の検査や治療のため、当センター病院 糖尿病内分泌代謝科および泌尿器科にて平成18年1月1日から平成27年12月31日までに外来受診あるいは入院し、診断が確定した患者さん。

尚、褐色細胞腫については平成22年から25年に実施された厚生労働省難治性疾患克服研究事業「褐色細胞腫の診断及び治療法の推進に関する研究」研究班（研究代表者 成瀬光栄）による疾患データベースに登録された患者さんのデータも改めて本調査研究に活用させていただきます。

### ■ご協力頂く内容

上記の対象期間中に診療録に記録された診療情報（病歴、症状、検査結果、治療内容など）を研究に使用させていただきます。使用に際しては、政府が定めた倫理指針に則って個人情報を厳重に保護します。この研究の結果が医学論文や医学学会で公表される際には、個人が一切特定されない形で行います。診療以外での採血など、患者さんに新たにご負担頂くことはございません。

### ■研究の概要

#### 研究の目的

副腎腫瘍は患者さんの数が少ない稀な病気です。そのため病気の研究が進みにくく、最適な診断方法や治療方法が未だ確立していません。この研究では診療録の記録から患者さんの病気に関する情報を収集・解析して、副腎腫瘍に対する、より優れた診断方法や治療方法を見つけ出すことを目的としています。

#### 方法

診療録に記録された上記の診療情報を収集し、病歴、症状、検査結果、治療内容と病気の経過との関連を調べます。

研究期間 平成28年1月1日から平成30年3月31日

### ■お問い合わせ先（事務局）

国立研究開発法人 国立国際医療研究センター病院

電話番号（代表）03-3202-7181

糖尿病内分泌代謝科 医長 田辺 晶代